

高校地理プリント（過去問類似）
地理B（旧課程の過去問） No.10

名前

得点

/10

問1 オランダのランスタットやドイツのルール地方のように、隣接する複数の都市が拡大にともなって市街地を連続させ、一体化した都市地域を形成する現象、またはその地域を指す地理学用語を答えよ。（2016年 全国公立入試 類似）

1. フリンジベルト 2. メガロポリス 3. インナーシティ 4. コナベーション

問2 北ヨーロッパに位置するフィンランドの公用語は、隣国であるスウェーデンやノルウェーなどのゲルマン系の言語とは系統が異なり、ハンガリー語などと同じ系統に分類される。この語族の名称を何というか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. ウラル語族 2. スラヴ語派 3. ケルト語派 4. バルト語派

問3 1991年のソ連解体後、ロシアをはじめとする旧ソ連諸国や東欧諸国では、国家が中央集権的に生産や流通を管理する体制から、個々の経済主体が自由な取引を行い、価格メカニズムによって資源配分が決定される体制への移行が進められた。この移行期の混乱により、各国では一時的に激しいインフレや生産活動の低下が見られた。この移行先の経済体制を何というか。

（2019年 全国公立入試 類似）

1. 統制経済 2. 混合経済 3. 市場経済 4. 計画経済

問4 ドイツ東部の工業地域において、伝統的な重化学工業の発展を支えたエネルギー資源であり、水分や不純物が多く発電効率が低い、近年は環境負荷の観点から段階的廃止が進められている鉱物資源は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 石炭 2. 亜炭 3. 褐炭 4. 泥炭

問5 南半球の1月において、アジア大陸の冷涼な高気圧から吹き出した北東の風が赤道を越え、地球の自転の影響で左に曲がりながら南インド洋の低緯度地域に北西の風として吹き込む。このように、大陸と海洋の温まりやすさの違いなどを原因として、季節によって風向がほぼ反対になる風の総称を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 偏西風 2. 貿易風 3. 季節風 4. 極東風

問6 オーストラリアのシドニーにあるダーリングハーバーなどでは、産業構造の変化に伴って役割を終えた古い港湾地区を再開発し、オフィスビルや商業施設、観光・レクリエーション施設などを整備して地域の活性化を図る事業が行われた。このような臨海部を対象とした都市再開発手法を何というか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. ウォーターフロント開発 2. インナーシティ開発 3. コンパクトシティ開発 4. ニュータウン開発

問7 九州地方北部に位置する平坦な低地では、夏の温暖な気候を利用した主食用の穀物栽培と、冬から春にかけての裏作としての穀物栽培を組み合わせた農業経営が盛んに行われている。このような、同一の耕地において1年のうちに2種類の異なる作物を栽培する農法を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 二毛作 2. 二期作 3. 三期作 4. 三毛作

問8 火山島が沈下するのに伴ってサンゴが上方に成長し、中央の島が完全に水没した結果、外周のサンゴ礁のみが円環状に残され、内側に浅い海（礁湖）が形成された地形を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 環礁 2. 裾礁 3. 台礁 4. 堡礁

問9 ヒマラヤ山脈から南へと流れる大河の下流、現在のバングラデシュからインド西ベンガル州にかけての地域には、上流から運ばれた肥沃な土砂が堆積して形成された広大な平野が広がっている。この地域で盛んな水稻栽培の基盤となっており、洪水被害を受けやすい特徴を持つ、河口部に形成される低平な地形を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 氾濫原 2. 三角州 3. 扇状地 4. 自然堤防

問10 年間を通じて気温が低く、夏季の融雪がほとんど起こらないため、降水量が少ないにもかかわらず、大陸を覆う大規模な氷床が現在も発達している、北極圏に位置する世界最大の島はどこか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. グリーンランド 2. アリュシャン 3. ニューブリテン 4. フォークランド